

第3次稲沢市環境基本計画の中間年度見直し（素案）パブリックコメントについて

1 募集期間 令和6年2月13日（火）～令和6年3月13日（水）

2 意見提出者数 1人

3 意見件数 7件

4 提出された意見の要旨と市の考え方

（意見は、文意等を損なわないように要約・補足等をさせていただいております。）

| No. | 市民から寄せられた意見 | 市の考え方 |
|-----|---|--|
| 1 | <p>P9 （3）交通</p> <p>本市の保有自動車数は2022年度現在60,991台で、2017年度の102,500台と比べると4割の減少となっている。社会環境の変化が大きいため、年度推移をグラフなどで示してはどうか。</p> | <p>2022年度現在の台数に軽自動車が含まれていませんでした。正しくは102,876台で、ほぼ横ばいとなっております。</p> |
| 2 | <p>P13 （2）水環境・地盤環境 河川の水質汚濁の状況</p> <p>大江川のpH(水素イオン濃度)が2020年、2021年、2022年の何れも環境基準値を超えている。理由と対策をどのように考えているか。</p> | <p>市街地を流れているため生活排水による影響が大きく、また川の形状から水が溜まりやすいことが原因と思われます。生活排水の改善について、啓発に努めます。</p> |
| 3 | <p>P16 （4）公害苦情の申立</p> <p>公害苦情のその他の件数が非常に多い。（2022年度202件） どのような苦情があるのか、（いくつか事例を教示ください。）</p> | <p>空地等における雑草の繁茂や、隣地等からの樹木のはみ出し、等です。</p> |
| 4 | <p>P18 （6）自然環境 河川・水辺</p> <p>「稲沢公園内の池と小川……親水空間として市民の身近な憩いの場となっている」稲沢公園内の池のポンプは故障中であり長年機能していないことを考えると、実態に合っていない。また、来年度より計画している稲沢公園再整備検討において公園コンセプトも変更になる可能性もある。</p> | <p>稲沢公園につきましては現在、市内の大学と連携し改修について検討しています。その中で水景施設についても改修を進める予定をしています。</p> |

| | | |
|---|--|--|
| 5 | <p>P36 【指標】 公用車における電気・燃料電池自動車の2027年度の目標値が150台から28台に大幅に下方修正された。150台はいつまでに達成するのか。</p> | <p>公用車における電気・燃料電池自動車の台数目標が実相と乖離していたため、改めました。今後は公用車の買い替え時に合わせ、順次導入していきます。</p> |
| 6 | <p>P43 (1) 廃棄物の発生抑制と適正処理 【指標】 目標値設定の年度が2027年度から2025年度に変更になったが、その理由は。</p> | <p>稲沢市ごみ処理基本計画の計画期間が2021年度から2025年度までであることから、本計画の目標値の年度も2025年度に改めました。</p> |
| 7 | <p>全体 新旧比較表を作成していただいているので変更内容が分かりやすくてよい。</p> | <p>今後も分かりやすい告知に努めていきます。</p> |